



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年8月7日

上場会社名 リリカラ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9827 URL <https://www.lilycolor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 俊之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 佐藤 伸男 TEL 03-3366-7845
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の業績 (2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	16,038	△9.9	△292	—	△325	—	△250	—
2019年12月期第2四半期	17,800	9.6	181	—	144	—	41	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	△20.35	—
2019年12月期第2四半期	3.36	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	18,548	6,105	32.9
2019年12月期	19,413	6,489	33.4

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 6,105百万円 2019年12月期 6,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 2 Q	12,662,100株	2019年12月期	12,662,100株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2 Q	367,113株	2019年12月期	367,113株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 2 Q	12,294,987株	2019年12月期 2 Q	12,294,987株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件等については、P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の発出による経済活動の自粛等により、景気は急速に悪化し、収束の見通しも立たず、先行きは極めて不透明な状況にあります。

インテリア業界におきましては、重要な指標である新設住宅着工戸数は、前年対比マイナスで推移しており、首都圏における新築マンション発売戸数も前年対比大幅に減少しており、先行きは厳しいものとなっております。

当社は、政府及び各都道府県の自粛要請に従い、従業員及び関係者の健康と安全を守ることを最優先とし、在宅勤務を導入する等勤務形態・通勤についても柔軟に対応し、入社時においても事務所内でのソーシャルディスタンスの確保に努めてまいりました。

この様な環境のもとで、当社の売上高は前年同期比9.9%減の16,038百万円、営業損失は292百万円（前年同期は営業利益181百万円）、経常損失は325百万円（前年同期は経常利益144百万円）、四半期純損失は250百万円（前年同期は四半期純利益41百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

① インテリア事業

壁装材は5月にホテル、商業施設、医療・福祉施設、オフィスや店舗など全てのコンタクト物件に向けた不燃ビニル壁紙見本帳“ウィル”を発行、床材は1月に飲食店や店舗等の商業施設から賃貸等の住宅物件まで幅広く使える“エルホワイトイル”を発行した他、壁装材見本帳“ライト”、“V-ウォール”、“らくらくリフォーム プレミアム”、カーテン見本帳“ファブリックデコ”、“サーラ”等を増冊発行し拡販に努めましたが、売上高は前年同期比8.4%減の13,026百万円となり、セグメント損失は213百万円（前年同期はセグメント利益248百万円）となりました。

② スペースソリューション事業

顧客企業のリニューアル、リノベーション、移転等に対する投資意欲の回復、顧客企業に対するより細やかなサービスの提供に努めましたが、顧客企業の移転、請負工事等の延期も発生し、売上高は前年同期比16.0%減の3,011百万円となり、セグメント損失は79百万円（前年同期はセグメント損失66百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は前事業年度末比864百万円減の18,548百万円となりました。

流動資産は前事業年度末比947百万円減の14,176百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少(1,062百万円)によるものであります。固定資産は前事業年度末比83百万円増の4,372百万円となりました。これは主に繰延税金資産(投資その他の資産「その他」)の増加(105百万円)によるものであります。

負債総額は前事業年度末比480百万円減の12,443百万円となりました。流動負債は前事業年度末比1,039百万円減の10,566百万円となりました。これは電子記録債務の増加(1,164百万円)、短期借入金の増加(463百万円)等の増加要因はありましたが、主に支払手形及び買掛金の減少(2,711百万円)によるものであります。固定負債は前事業年度末比559百万円増の1,877百万円となりました。これは主に長期借入金の増加(657百万円)によるものであります。

純資産は前事業年度末比383百万円減の6,105百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少(336百万円)によるものであります。なお、自己資本比率は32.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の業績予想及び配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、経済活動の停滞、雇用不安や個人消費の低下、更には感染症第2波の到来が懸念されており、今後の当社を取り巻く経営環境は極めて不透明であり、現時点では合理的に算定することが困難であることから、引き続き未定とさせていただきます。

今後、業績予想及び配当予想の公表が可能となった段階で改めて公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,369,093	3,281,396
受取手形及び売掛金	6,747,445	5,684,872
電子記録債権	926,522	891,909
商品	2,508,484	2,727,566
未成工事支出金	70,803	147,369
その他	1,514,923	1,452,755
貸倒引当金	△13,072	△9,520
流動資産合計	15,124,200	14,176,349
固定資産		
有形固定資産	1,362,985	1,341,202
無形固定資産	245,529	288,622
投資その他の資産		
差入保証金	1,805,601	1,803,399
その他	982,492	1,041,961
貸倒引当金	△107,496	△102,587
投資その他の資産合計	2,680,596	2,742,773
固定資産合計	4,289,111	4,372,597
資産合計	19,413,312	18,548,946
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,402,180	6,691,147
電子記録債務	—	1,164,856
短期借入金	426,500	890,000
1年内償還予定の社債	130,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	278,780	450,488
未払法人税等	239,879	61,886
賞与引当金	175,341	180,340
株主優待引当金	2,536	—
その他	951,209	997,737
流動負債合計	11,606,427	10,566,456
固定負債		
社債	105,000	40,000
長期借入金	624,840	1,282,235
退職給付引当金	254,787	245,487
資産除去債務	66,267	66,567
その他	266,948	242,755
固定負債合計	1,317,843	1,877,045
負債合計	12,924,270	12,443,501

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,500	3,335,500
資本剰余金	2,362,793	2,362,793
利益剰余金	770,282	433,993
自己株式	△60,573	△60,573
株主資本合計	6,408,002	6,071,713
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	81,039	33,731
評価・換算差額等合計	81,039	33,731
純資産合計	6,489,041	6,105,445
負債純資産合計	19,413,312	18,548,946

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	17,800,755	16,038,121
売上原価	13,114,988	11,672,830
売上総利益	4,685,766	4,365,290
販売費及び一般管理費	4,503,832	4,657,529
営業利益又は営業損失(△)	181,933	△292,238
営業外収益		
受取利息	644	611
受取配当金	4,489	4,280
不動産賃貸料	10,590	10,590
その他	3,381	2,490
営業外収益合計	19,104	17,972
営業外費用		
支払利息	6,627	8,121
手形売却損	13,371	11,050
電子記録債権売却損	13,012	12,205
不動産賃貸費用	10,611	10,450
その他	13,113	8,934
営業外費用合計	56,736	50,762
経常利益又は経常損失(△)	144,301	△325,028
特別利益		
投資有価証券売却益	—	10,827
特別利益合計	—	10,827
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	144,301	△314,200
法人税、住民税及び事業税	76,645	24,789
法人税等調整額	26,365	△88,765
法人税等合計	103,011	△63,976
四半期純利益又は四半期純損失(△)	41,290	△250,223

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	144,301	△314,200
減価償却費	23,314	45,110
ソフトウェア償却費	14,481	31,413
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,974	△8,461
賞与引当金の増減額 (△は減少)	109,797	4,998
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△2,474	△2,536
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△10,783	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△22,594	△9,300
受取利息及び受取配当金	△5,133	△4,892
支払利息	6,627	8,121
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△10,827
売上債権の増減額 (△は増加)	110,925	1,097,186
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△414,738	△295,619
前渡金の増減額 (△は増加)	174,373	4,383
未収入金の増減額 (△は増加)	41,019	△27,176
長期・前払見本帳費及び見本帳製作仮勘定の増減 額 (△は増加)	△86,529	60,730
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	3,640	19,387
差入保証金の増減額 (△は増加)	△16,799	△1,821
仕入債務の増減額 (△は減少)	71,871	△1,546,176
未払金の増減額 (△は減少)	33,910	△2,866
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△26,254	△173,449
前受金の増減額 (△は減少)	△76,181	△2,667
固定資産購入等支払手形の増減額 (△は減少)	210,954	192,881
その他	△13,535	△6,166
小計	266,219	△941,946
利息及び配当金の受取額	4,739	4,496
利息の支払額	△7,051	△8,579
法人税等の支払額	△68,850	△193,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,057	△1,139,682
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,550	△11,980
無形固定資産の取得による支出	△25,140	△61,388
投資有価証券の取得による支出	△4,367	△3,050
投資有価証券の売却による収入	—	24,423
貸付金の回収による収入	3,300	2,650
差入保証金の差入による支出	△3,626	△1,540
差入保証金の回収による収入	2,242	5,563
保険積立金の積立による支出	△6,105	—
その他	△259	△374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,505	△45,697

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△490,669	△536,500
長期借入れによる収入	300,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△194,450	△170,897
社債の償還による支出	△197,500	△65,000
リース債務の返済による支出	△38,713	△45,007
配当金の支払額	—	△84,912
財務活動によるキャッシュ・フロー	378,667	1,097,683
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	522,218	△87,696
現金及び現金同等物の期首残高	2,139,227	3,369,093
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,661,445	3,281,396

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。